

事業番号	10 01 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	みんなで支える森林づくり事業	部局	林務部	課・室	森林政策課	
		実施期間	H26～	E-mail	rinsei @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・電気、交通等のライフラインを保全するための支障木等の整備や病害虫被害など、住民生活に直結する多様な課題が各地域で増加しており、柔軟に対応していくことが必要 ・間伐から主伐・再造林への転換、ゼロカーボン達成に係る森林への期待の高まりなど、森林・林業を取り巻く環境が大きく変化しており、従来の施策からの転換が必要 ・森林の有する多面的機能の役割、森林づくりの重要性等について県民等の理解を深め意識の醸成を図ることで、多様な主体による森林づくりへの参加・協力を促進するため、森林づくり県民税（以下、「森林税」という）や「信州 山の日」に関する情報発信が必要
--

2 事業目的

<ul style="list-style-type: none"> ・住民生活に直結する個別の課題に対し、地域の実情に精通した市町村がきめ細やかな対応を迅速に実施する。 ・森林・林業の新たな知見を海外先進国から取り入れ、本県の林業・木材産業の振興に反映させる。 ・新たにスタートする第4期森林税を活用した森林づくりに関する取組や、「信州 山の日」を契機とした山に関する取組を、多くの県民に認知していただく。

3 事業目的を達成するための取組

<p>①市町村の個別課題解決に向けた森林整備への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフライン等の保全対策、観光地の景観整備、野生鳥獣被害防止のための緩衝帯整備及び森林病害虫被害対策について、市町村が行う森林整備の取組を支援 <p>②海外林業先進国との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧州における林業等の先進地、イノベーション創出支援先進地の調査 <p>③デジタル媒体等を活用した広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画共有サイト、SNS及び地域広報紙等を活用し、森林づくりの重要性や森林税の仕組み等について、県民への普及啓発を実施 ・「信州 山の月間」（7月15日～8月14日）中に、#（ハッシュタグ）を付して「信州の山」に関連した写真等をSNSに投稿してもらい、県アカウントでも投稿をシェア等し、信州の山の魅力をSNSを通じて多くの方に発信（山フォトキャンペーン）

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度			R4年度			R5年度			R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	実績	推移	実績	実績	推移			
①-1	市町村による森林整備（森林病害虫対策を除く）実施箇所数	箇所	—	—	—	107	—	—	—	—	90	達成	森林づくり県民税基本方針において設定した5年間の目標値（350箇所）を基に、要望状況や事業の緊急性を考慮の上、初年度の目標値を設定	
①-2	市町村による森林病害虫対策実施量	m3	—	—	—	1,304	—	—	—	—	3,080	未達成	森林税の基本方針において設定した5年間の目標値（15,400m）を基に、初年度の目標値を設定	
②	調査報告会への参加者数	人	—	—	—	170	—	—	—	—	100	達成	海外先進地から得られた知見の普及のため、調査報告会への参加者数を設定	
③-1	森林税の使途の認知度	%	—	21	↘	13	↘	—	—	—	前回より 向上	未達成	森林税を活用した取組を多くの県民に認知していただくため、過去の実績を基に目標値を設定	
③-2	SNS投稿件数	件	105	187	↗	144	↘	—	—	—	200	未達成	「信州の山」の魅力発信を評価するため、過去の投稿件数の実績を基に目標値を設定	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★林業産出額(うち木材生産)	百万円	2020 (R2)	5,209	2021 (R3)	7,413	2022 (R4)	8,790	2027 (R9)	7,170
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進	県民が広く親しめる里山の数(累計)	か所	-	-	-	-	2023 (R5)	16	2027 (R9)	50

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R5年度	0	190,614	△ 7,114	183,500	17,649	169,752	4.8
R4年度	0	170,194	△ 11,000	159,194	12,737	152,494	5.3
R3年度	0	194,130	5,000	199,130	12,891	193,639	5.3

事業番号	10 01 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	みんなで支える森林づくり事業		部局	林務部	課・室	森林政策課

7 主な取組実績と成果

<p>①市町村の個別課題解決に向けた森林整備への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村が地域の課題を解決するために行う次の森林整備の取組を全県で131件支援し、安全安心の確保や魅力向上に寄与。 （ライフライン等の保全対策）電線や道路などのライフライン等のに被害を及ぼす恐れのある危険木の処理<59件> （観光地の景観整備）中央自動車道の沿線で松くい虫による被害があった箇所での景観整備の取組を支援<28件> （緩衝帯の整備）野生動物による被害防止のために行う踏み場の解消や森林内の見通し確保等の森林整備<20件> （森林の病害虫被害対策）松くい虫等の森林病害虫により被害を受けた木の処理及び枯損木のチップ等への利活用<24件> <p>②海外林業先進国との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> オーストリアへ渡航し、オーストリア連邦森林・自然災害・景観研究研修センターと信州大学農学部との三者間連携協定を更新 フィンランド北カルヤラ県へ渡航し、長野県と北カルヤラ県双方の森林・林業・木材産業に係る先進地調査や意見交換を実施 <p>③デジタル媒体等を活用した広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 動画共有サイトでのインストリーム広告を実施 公共交通機関や街中で掲示するための広報物品（ポスター、マグネットシート等）を制作 各地域の広報誌へ森林税の取組を掲載 県内の大学生と、森林税の用途の認知度向上に効果的な取組について対話を実施

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①-1	市町村による森林整備（森林病害虫対策を除く）実施箇所数	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	達成
<p>住民生活に直結するライフライン対策や観光地の景観整備の取組は住民の要望や関心も高く、目標を上回る箇所数で取組が進められた。</p>							
指標①-2	市町村による森林病害虫対策実施量	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	未達成
<p>森林病害虫による被害が発生している地域で対策が進められたが、対象となる森林区域で確認された被害量が想定より少なかったこと、集落などの保全対象に近接する箇所が多く施工に想定以上の期間を要したことから、実施量は目標値を下回った。 一部市町村では、実施に向けた体制整備や地元調整に集中的に取り組むため令和5年度の事業実施を見送っており、令和6年度からは本格的な実施が見込まれる。</p>							
指標②	調査報告会への参加者数	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	達成
<p>令和6年2月に調査報告会を開催したところ、参加者数は計170名（現地参加60名、Web参加110名）であった。</p>							
指標③-1	森林税の用途の認知度	R4年度推移	↘	R5年度推移	↘	達成状況	未達成
<p>主に地域広報誌の掲載やイベントでの広報を実施したが、情報受取先が限られていたことから、令和5年9月に県政アンケート調査の実施結果は、森林税の認知度は56.2%、用途の認知度は12.6%であった。</p>							
指標③-2	SNS投稿件数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↘	達成状況	未達成
<p>募集期間中にSNSの名称変更（TwitterからXへ）があるなど、募集媒体の仕様が不安定であったこと等から、昨年度より投稿件数が減少したと推測される。</p>							

9 今後の事業の方向性

<p>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ライフライン等の保全対策等の一部の取組では、市町村からのニーズが非常に高い状況にある。 森林税の用途の認知度が全世代で低い状況にあるため、より効果的な広報を行う必要がある。 「信州 山の日」の制定主旨である「山を守り育てながら活かしていく」ことを今一度発信する必要がある。
<p>(2) 事業改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村の計画検討箇所の対策方法について、現地確認や施工方法について助言等、より効率的・効果的な事業実施に繋がるよう支援を行う。 令和5年度のオーストリア及びフィンランドへの現地調査の結果等を踏まえ、令和6年度は海外の研究者等と複数回web会議を行うとともに、フィンランドからの訪問団を受け入れて活発な意見交換・情報収集を行い、先進的な技術導入の取組を推進する。 森林税の用途の認知度向上のため、複数の媒体へ情報発信を実施するとともに、受動的に受け取る広報を実施する（テレビ、デジタルサイネージ、SNS、新聞、広報誌、街中ポスター掲示、現地での「森林税活用事業」の旨明示等）。 令和6年度に「信州 山の日」10周年を迎えるにあたり、「山を守り育てながら活かしていく」機運をより一層醸成するため、イベントの開催や情報発信を強化する。

事業番号	10 01 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	みんなで支える森林づくり事業		部局	林務部	課・室	森林政策課

細事業No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額	
1	市町村森林整備支援事業	0 千円	0 千円	148,415 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	市町村が実施する森林整備の支援	補助金	ライフライン等の保全対策、観光地の景観整備、野生鳥獣被害防止のための緩衝帯整備及び森林病虫害被害対策のための森林整備 補助件数 131件		

細事業No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額	
2	国際林業技術交流事業	0 千円	0 千円	3,981 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	調査団海外渡航	直接	オーストリア・フィンランドへの調査団の渡航（対談・覚書更新・先進地調査） 調査団渡航1回		

細事業No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額	
3	みんなで支える森林づくり推進事業	5,646 千円	5,388 千円	4,780 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	森林税の広報・普及啓発	直接	動画共有サイトやSNSを活用したweb広告の展開、地域広報誌やイベントでの周知 ポスター等広報物品の制作6件		
2	みんなで支える森林づくり県民会議、地域会議	直接	「みんなで支える森林づくり県民会議」、「同地域会議」の開催 県民会議3回、地域会議計18回		

細事業No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額	
4	「信州 山の日」推進事業	79 千円	69 千円	66 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	SNSを活用した情報発信	直接	「信州 山の月間」（7月15日～8月14日）中に、#（ハッシュタグ）を付して「信州の山」に関連した写真や記事をSNSに投稿してもらい、信州の山の魅力をSNSを通じて多くの方に発信 SNS等投稿件数 144件		
2	「信州 山の日」及び「信州 山の月間」周知ポスターの作成	直接	「信州 山の日」及び「信州 山の月間」を周知するためのポスターを作成し、県内の郵便局等に掲示 ポスター配布496部		

細事業No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額	
5	地域林政支援活動業務事務員	11,714 千円	11,083 千円	12,510 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域林政支援活動業務事務員	直接	市町村支援の補助事業の実施や里山整備利用地域の活動への指導・助言等、森林税の執行及び管理等に係る事務 事務員5名配置		